

## 自然とのふれあいのなかで

対象：5歳児  
作成日：2019,5,9  
作成者：山川可純

ねらい：交通ルールを守り地域の人にあいさつをする。



### 保育の振り返り

年長児は鮎の放流へ行きました。年長児になり初めての園外保育。鮎の放流とはどのようなことをするのかドキドキワクワクとしていた子どもたちでした。そんな子どもたちに「小さいお魚を川に戻して大きくなってね」と放流することを伝えました。バケツに入れてくださった鮎を見て「ちいさいなあ」「パシャパシャしよるよ」と友達とやりとりを楽しみながら自然と触れ合っていた子どもたちでした。（言葉による伝え合い）（自然との関わり）

普段触れることのない生き物に触れることができ子どもたちも良い体験が出来たと思います。

園に戻り自由画帳に鮎の放流へ行った絵を描きましたが「鮎は黒かったなあ」と友達と振り返りをし、会話を弾ませながら楽しく絵を描く姿が見られました。（豊かな感性と表現）

また、始めは緊張していた子どもたちでしたが帰る際には「ありがとうございました」と元気いっぱいの挨拶もできました。これからもたくさんの自然に触れ五感を使い様々な体験や経験を子ども達と一緒にしていきたいと思いました。